

重要無形民俗文化財 舞台公演会

令和2年

2/16

日

伊自良立華保存会



葛原太鼓踊り保存会



伊自良十六拍子保存会



北山雨乞い太鼓・雨乞い踊り保存会



柿野獅子神楽保存会



親から子へと連綿と受け継がれてきた地域の伝統芸能やふるさとのよさを次世代へ継承するために -

開演 午前9時30分～（開場9時～）

・オープニング スコティッシュカントリーダンス

（伊自良中央公民館サークル）

舞台公演 午前10時～13時

- ・伊自良立華保存会
- ・葛原太鼓踊り保存会
- ・伊自良十六拍子保存会
- ・北山雨乞い太鼓・雨乞い踊り保存会
- ・柿野獅子神楽保存会

写真パネル展示

- 地域の祭りや民俗行事の様子を写真パネルで紹介します。

出展コーナー（9:00～13:00）

- 山県市観光協会
「郷土料理（田舎みそ仕込みの豚汁）
300食 無料配布（11:00～）」※なくなり次第終了
- ふれあいバザール「季節の野菜・弁当等の販売」
- 山県のよさを見つけましょう会
「見つけた山県のよさ（歴史・自然）の展示」

舞台公演終了後
お楽しみ抽選会

抽選で明智光秀ゆかりの地
「山県のおもてなし」
グッズなどが当たるよ！
（アンケートにも答えてね）



写真はイメージです。



【会場】 **山県市美山中央公民館**

山県市岩佐 1177-1 電話 0581-52-1106

【主催】 山県市重要無形民俗文化財伝承活用事業実行委員会

【後援】 山県市、山県市教育委員会

【協力】 山県市観光協会、山県のよさを見つけましょう会、ふれあいバザール

【問い合わせ先】 山県市教育委員会生涯学習課内事務局

〒501-2192 山県市高木 1000-1

電話 0581-22-6845

山縣市重要無形民俗文化財舞台公演会

～ふるさとの宝を未来へ伝えるために～

■ 山州市の無形民俗文化財普及・啓発事業について ■

私たちの先人が築き・守り伝えてきた地域の宝ともいえる無形民俗文化財(祭り・行事や芸能)は、生活様式や地域社会の変化等により、その継承が困難になりつつあります。

市民の皆さんに、山州市には素晴らしい民俗芸能が伝えられていることを知ってほしい、若い世代に引き継いでほしいという願いから、平成22年度より舞台公演会を開催しております。

今年度は、記念すべき第10回の開催となります。この講演を契機として、保存・継承の気運が高まり、「我がふるさとの宝」として、郷土の誇り・地域づくりの絆になることを期待しています。

山州市重要無形民俗文化財の紹介

■ 柿野獅子神楽



美山地域の柿野本郷に伝わる伊勢太神楽系の獅子舞。春の柿野祭り(4月第1日曜日、垣野神社と清瀬神社の例祭)、盆の千燈祭(8月14日)において「悪魔払い」の舞を奉納している。

【昭和52年5月、文化財指定】

■ 乾音頭



美山地域の乾地区(旧乾村)に伝わる手踊り。明治時代に操業していた柿野銅山の鉱夫の娯楽として派生したと伝えられている。歌詞は昭和初期の改作だが、節や踊りの振り付けは、それ以前のものであるとされる。

【平成12年3月、文化財指定】

■ 北山雨乞い太鼓・雨乞い



美山地域の神崎に伝わる太鼓踊り。五拍子・七拍子・十六拍子・送り拍子を伝えている。左右に大きく振りながら叩く所作は特徴的である。太鼓踊りとは別に雨乞い踊りも伝えている。

【昭和52年5月、文化財指定】

■ 伊自良十六拍子



伊自良地域に伝わる太鼓踊り。十六拍子と雨乞いの歌(雨乞い音頭)が伝わっている。雨乞いのほか、各集落の小祠・小堂(秋葉・八幡・愛宕の各神社、観音堂、地藏堂)の夏の祭礼や念仏講でも、毎年十六拍子が叩かれてきた。

【昭和34年8月、文化財指定】

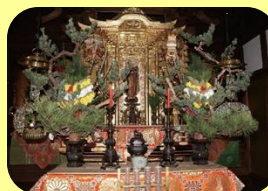
■ 葛原太鼓踊り



美山地域の葛原地区(旧葛原村)に伝わる太鼓踊り。踊り拍子(雨乞い拍子)・十六拍子・送り拍子・渡り拍子を伝承している。明確な踊りの所作と整った奉納形式を持っている。

【昭和52年5月、文化財指定】

■ 立華



伊自良地域に伝わる仏華の習俗。かつては、広く浄土真宗寺院の報恩講などで盛んに立てられた。独自の美意識や技術が顕著である。

【昭和57年3月、文化財指定】

※乾音頭の公演はありません

本事業に関する
問合せ先

山州市重要無形民俗文化財伝承活用事業実行委員会 山州市教育委員会 生涯学習課
〒501-2192 山州市高木1000番地1 <電話>0581-22-6845